

ここが聞きたい!

一般質問



議員が市の行政全般にわたって、市長・教育長等の方針、見解、事実の説明、報告を求めるものです。

今定例会では26人が質問しました。

※本文は質問者が執筆したものを編集しました。

QRコードをスマートフォンやタブレットで読み取ると、議会ホームページにあるその議員の一般質問の動画が視聴できます。(※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります)



謙信公没後450年、
生誕500年に向けて
高橋 浩輔(みらい)

問／謙信公の節目の年は上越市にとって千載一遇の好機である。様々な事業に取り組むための部局横断的なプロジェクトを立ち上げ、できる限り早期に着手すべきと考えるがどうか。

答／市としても謙信公没後450年、生誕500年といった節目を強く意識している。また、令和7年には謙信公祭が100回を迎える。地元の方々と団体と話し合いをしながら、段階的に進めていく。関係する担当課も議論を始めており、地元での協議の場も設けていきたい。

問／拠点施設として埋蔵文化財センターの利活用が考えられる。謙信公に関する資料や文化財を可能な限り集約し、「謙信公のことはここに来れば全て分かる」博物館的要素を持つ、学びを提供する場として整備すべきではないか。

答／謙信公に関するものを集めていくことは、必ずやらなければならないと考えている。展示する場も整備していかなければならない。

問／果たしてそれが現状の埋蔵文化財センターで可能なかどうか、考えを聞きたい。

答／埋蔵文化財センターは別の目的で造られた施設で、それを拠点とするよりはもう少し広げて、資料の展示はもとより、食の提供やお土産等も充実できるように、保存とは別の部分で施設を整備しなければならないと考えている。財政面等、必要な議論を重ねながら進めていく。



地域独自予算の運営
地域協議会の関与は
丸山 章(政新クラブ)

問／地域独自予算要綱を各区に示すのはいつか。

答／地域自治推進プロジェクトを組織し、検討を進めていく。令和5年度予算案は、総合事務所やまちづくりセンター等と相談しながら、事業提案に向けて議論を進める。

問／市の方針と反する予算提案でも認めるのか。

答／市の一体性の確保等と、地域の取組間に整合が図れない状況下では、予算化は困難である。

問／現在の地域活動支援事業に面積割を加え、当年度に余った予算は区の基金とする考えは。

答／予算規模や配分等を決める際は、地域自治区間に壁や差異を作らないよう慎重に検討する。

問／今後、地域協議会委員の負担、責任も大きくなる上、結果責任も想定される。責務に見合う一定程度の報酬(賃金)を支給すべきでないか。

答／地域自治の仕組みの強化の中で、委員の位置付けや報酬を検討する必要があると考える。

問／地域独自予算でハード事業も対象にするか。

答／ソフト事業効果を高めるため、施設の軽微な修繕類まで対象外にすることは考えていない。

問／地域に詳しい職員を育てるため、各区に採用枠を設けて採用試験を行うのか。また、専門性の高い職員の採用職種等はどうにするのか。

答／人事改革プロジェクトにおいて、地域に精通する職員の育成、職員の専門性向上のため、職員研修や人事異動の在り方の検討を進める。